

KONAGAI Navigators

小長井ナビ

～小長井の今をナビ(案内)する小長井の未来をナビ(案内)する～

企画提案発表会

4月21日(金)小長井ナビの企画提案発表会が小長井文化ホールで開催され、大久保市長を初め、約40名の聴衆を前にナビメンバー16名が小長井の活性化につながる企画を発表しました。

発表は各班ごとに行い、発表後には会場から感想や質問など活発に発言がありました。参加した全ての方の小長井に対する熱い想いがつまった発表会になり、当日の様子は3 SUN TVや新聞にも大きく取り上げられました。

いちご班 『小長井の現状、過疎化、空き家、人口減から考えたこと』

いちご班からは、空き家を2通りで活用するアイデアが出されました。

一つ目は案内所機能。コンセプトは「移住と観光に迷ったらここ 自然に人が集まる場所」移住希望者には小長井の暮らしの情報、観光客には名所やイベント・グルメ情報の提供します。

二つ目は宿泊体験。コンセプトは「暮らしてみ

体験してみても小長井を知る」移住希望者には長期で体験住宅として、観光客には古民家宿泊として短期的な拠点にしてもらう計画です。企画にはしっかりと必要なものや情報収集の仕組み、広報宣伝戦略なども盛り込まれ、実現化を見据えた提案内容でした。



実現できるように仕組みがしっかりと考えられたアイデア



メンバー6人全員出席のいちご班!見事にまとまりました!!



独特の緊張感の中トッパッターを見事につとめました

会場からの感想・質問コーナー

他市と差別化をはかるため、何か小長井の独自性を考えてますか?

牡蠣の収穫体験などをからめて小長井らしさを出せるのではないかなと考えています。

メロン班 『グランピングIN小長井 体験ツアー付小長井観光宿泊プラン』

メロン班からは、自然豊かな山茶花高原ピクニックパーク・ハーブ園のリニューアルで計画されているオートキャンプ場の一部に**グランピング施設**を設置してはとのアイデアが出されました。

テントはフルーツバス停型や小中学生が考えたロゴマーク入り。部屋番号にバス停の表示板のようなものを置いて映えポイントを増やします。

そして季節ごとに小長井のコトモノを体験し、ゲットした食材で夜はバーベキュー、朝は加工したジャムで朝食をいただき、お土産として持って帰るなど、**小長井の良さがぎゅっと詰まった二泊三日**となっています。



小長井にあるものをつないでいく素敵な企画です

ツアー付きタイムスケジュール(仮)

2日目(午前)

朝ごはん (8:00)

↓

小長井こと体験 (10:00)

↓

お昼ご飯 (13:00) (外食)

↓

ツアー付きスケジュール(仮)

2日目(午後)

フルーツバス停巡り (14:30)

↓

施設に戻る (16:00)

↓

夜ご飯 (18:00)
(BBQ and 花火)

↓

夜景みる
入浴・就寝 (19:00~)

3日目

朝ごはん (8:00)

↓

チェックアウト (11:00)

良いとこてんこ盛りのグランピング。徹底的に小長井を楽しめます！

会場からの感想・質問コーナー

ツアーの中で小長井地域を巡る交通手段はお客様の車以外に何か考えてますか？

観光タクシーや専用マイクロバスなどがあれば現実性が高いかなと思ってます。皆さんからもご意見やアイデアをいただきながら考えたいです。

トマト班 『小長井駅弁開発計画』

トマト班は、**小長井の大きな武器である食で活性化**を目指して駅弁開発のアイデアがだされました。

差別化をはかるため、用意する弁当は豪華な「牡蠣とアサリの釜めし弁当」と比較的リーズナブルな「牡蠣弁当とアサリ弁当の2種類弁当」を展開。

田原のいもんこ使ったいもんこ飯で健康志向の方にも訴求します。また、**パッケージをフルーツ型にする**など注目を集める仕掛けも忘れません！

さらに、食材は規格外品で**SDGs**に貢献したり、地域の方を巻き込んで**食文化の継承**、子ども達への**食育**、グルメフェスによる更なる**商品開発**などなど、「何段構えなんですか!？」と驚くほどあらゆる戦術が盛り込まれた提案でした。



こんなかわいいパッケージだったら、ついつい手にとってしまいそう。コンプリートを目指したい！



駅弁から小長井の認知拡大、地域活性化へ！

会場からの感想・質問コーナー

通年で販売可能ですか？1日に何個まで作れますか？

冷凍技術を活かすことで通年販売につながれないかと思っています。個数はあえて限定にすることで、プレミア感を出すのも手と思う。

西九州新幹線1周年にあわせて試作品ができれば面白い

みかん班

『小長井の特産を活かしたファストフード』
『KONAカフェ』『複合型フルーツトロリーバスみつ星☆』

みかん班は、毛利元就も驚く3本の矢計画。3つの企画が互いに関わりあい、新しい小長井を形作っていくような案です。

まずは、特産品を若年も手軽に食べられる3つのファストフード。フルーツバス停パッケージの「KONAGA Iサンド」や一口サイズのカキフライで最後までおいしい「KONAGAIドック」、某コンビニへ挑戦する「KONAGAIかきあげクン」。どれも食べたくります。

「フルーツトロリーバス みつ星☆」



みかんトロリー



めろんトロリー



すいかトロリー

かわいいトロリーバス 乗ってみたいですね



発表者も(たまたま)3人。とにかく「3」がキーワードでした！

会場からの感想・質問コーナー

コロナで子ども達や地域が分断した感じもあった。このようなバスで異世代間の交流があれば子ども達にも良い。見守りは安心安全にもつながる

(中学生に)今回の小長井ナビに関わった感想を教えてください。

子どもが参画するのは学びになると思う。大人が真面目に話し、楽しんでいる姿を見ることはすごく大事だと思います。

こういった活動を通して小長井をもっと良くしていきたいという思いが強くなり、よかったなと思います。

全ての発表終了後、大久保市長からの講評で「若い人を中心に様々なアイデアを出していただき、非常に感激した」「今日いただいた皆さんの声を反映し小長井を盛り上げられたらと思っている」とありました。

また、最後には小長井ナビを代表してトマト班のリーダーから「小長井に思いがある人がこんなにいらっしゃるというのが非常にチャンスと思うと同時にこれがラストチャンスなのかなとも思っている」「僕らの使

命と思って今回は何時間もかけて企画を考えてきた」「せっかく使った時間を最大限に有効活用してい

ば面白いことがもっとできる」「今日がスタート。皆さんと一緒に面白いまちづくりをしていければと思う。」とご挨拶をいただき、盛会のうちに終了しました。



最後にファシリテーターの加藤教授とメンバーが並びました

